

給与支払報告書(個人別明細書)記載についてお願い

⑦	給与を受け取る者住所	鳥取市△△町△△1番地23号
②	氏名	鳥取 太郎
①	フリガナ	トットリ タロウ
⑥	支払金額	5,285,000
③	給与所得控除後の金額	3,787,200
④	源泉徴収税額	2,824,000
④	社会保険料等の金額	834,000
⑤	住宅借入金等特別控除の額	135,000
③	源泉徴収時所得税減税控除済額	0
③	控除外額	270,000
④-1	生命保険料の金額	32,000
④-2	国民年金保険料等の金額	140,000
④-2	介護保険料等の金額	84,000
④-2	新設住宅等建設費の金額	0
④-2	自営個人年金保険料等の金額	120,000
⑤	住宅借入金等特別控除の区分	住(特)
⑤	住宅借入金等特別控除の金額	13,500,000
⑥	配偶者の氏名	鳥取 花子
⑥	配偶者の個人番号	234567890123
⑥	配偶者のフリガナ	トットリ ハナコ
⑥	配偶者の住所	鳥取市△△町△△1番地23号
⑥	配偶者の氏名	鳥取 一郎
⑥	配偶者の個人番号	345678901234
⑥	配偶者のフリガナ	トットリ イチロウ
⑥	配偶者の住所	鳥取市△△町△△1番地23号
⑥	配偶者の氏名	鳥取 春子
⑥	配偶者の個人番号	567890123456
⑥	配偶者のフリガナ	トットリ ハルコ
⑥	配偶者の住所	鳥取市△△町△△1番地23号
⑥	配偶者の氏名	鳥取 夏子
⑥	配偶者の個人番号	678901234567
⑥	配偶者のフリガナ	トットリ ナツコ
⑥	配偶者の住所	鳥取市△△町△△1番地23号
⑥	配偶者の氏名	鳥取 秋子
⑥	配偶者の個人番号	789012345678
⑥	配偶者のフリガナ	トットリ アキコ
⑥	配偶者の住所	鳥取市△△町△△1番地23号
⑥	配偶者の氏名	鳥取 冬子
⑥	配偶者の個人番号	890123456789
⑥	配偶者のフリガナ	トットリ フユコ
⑥	配偶者の住所	鳥取市△△町△△1番地23号
⑧	中途就・退職	昭和 39年4月
⑦	支払者	株式会社△△
⑦	支払者住所	鳥取市△△町△△4番地56号
⑦	支払者氏名	株式会社△△

昨年との変更点

給与支払報告書(個人別明細書)は、「給与所得の源泉徴収票」と同じ様式ですので、国税庁の「令和6年分給与所得の源泉徴収票等の法定調書の作成と提出の手引」をご覧のうえ作成してください。お問い合わせや、記載漏れ、記載誤りが多い以下の点については、特にご注意ください。

- ① 氏名、フリガナ、生年月日、マイナンバー(個人番号)は正確に、漏れのないよう記載してください。
- ② 住所の欄には、令和7年1月1日現在居住している住所を記載してください。

③ 摘要欄への記載事項  
**【定額減税に関する事項の記載】**  
 下記のように記載してください。 ※年末調整をしない給与等の場合は記載不要です。

内容	記載方法
実際に控除した年調減税額	源泉徴収時所得税減税控除済額〇〇〇円
年調減税額のうち年調所得税額から控除しきれなかった金額	控除外額 〇〇〇円 (注)控除しきれなかった金額がない場合は「控除外額0円」
合計所得金額が1,000万円超の方で、同一生計配偶者を年調減税額の計算に含めた場合	非控除対象配偶者減税有 (注)同一生計配偶者が障害者、特別障害者又は同居特別障害者に該当する場合「減税有」の追記で差し支えありません。

**【中途就職者の前職分の記載】**  
 中途就職者で、前職分の給与等を含んでいる場合は、その支払者別に、支払者名、退職日、支払金額、源泉徴収税額、社会保険料の金額を必ず記載してください。

**【特別徴収ができない理由の記載】**  
 普通徴収にあたる方については、「普通徴収代替理由書兼仕切書」の普通徴収理由に該当する理由の符号(普A~普F)を記載してください。

**【控除対象扶養親族又は16歳未満の扶養親族が5人以上いる場合】**  
 5人目以降の対象者の氏名を記載してください。氏名の前には括弧書きの数字を付し、③-1、③-2欄に記載するマイナンバーとの関係が分かるようにしてください。  
 ※摘要欄にはマイナンバーを記載せず、③-1、③-2欄に記載します。

**【退職所得を有する配偶者または扶養親族がいる場合】**  
 退職所得(源泉徴収されたものに限る)のある配偶者(退職所得を除いた合計所得金額が133万円以下)又は扶養親族(退職所得を除いた合計所得金額が48万円以下)がいる場合には、「(退)氏名」と記載し、生年月日、住所、扶養の種類(配偶者・扶養親族)、退職所得を除いた合計所得金額、障害区分(該当のある場合:障害者・特別障害者)、非居住者の場合はその旨を記載してください。  
 また、支払を受ける者が寡婦やひとり親に該当する場合はその旨も記載してください。  
 ※配偶者・扶養親族のマイナンバーは、③-2欄に記載してください。  
 (マイナンバーの前に「(退)」と記載してください)

④ 社会保険料等の金額の欄には、社会保険料の金額及び小規模企業共済等掛金の合計額を記載してください。生命保険料の控除額~住宅借入金等特別控除の額は、控除額がある場合に記載してください。また、支払った保険料の金額を④-1、④-2欄に記載してください。  
 ※年金から天引き(特別徴収)されている介護保険料の金額は含めないでください。

⑤ 年末調整の際、住宅借入金等特別控除の適用を受けた方については、その適用を受けた家屋の居住の用に供した年月日、住宅借入金等特別控除可能額等を記載してください。

⑥ 控除対象配偶者・扶養親族・16歳未満の扶養親族がいる場合は、その氏名、フリガナ、マイナンバーを記載してください。

⑦ 未成年者~勤労学生までの各欄は、該当する事項がある場合に○を付してください。

⑧ 中途就・退職の欄は、該当の場合に記載してください。就職・退職ともに該当する場合、退職年月日を記載してください。

※給与支払報告書(個人別明細書)の用紙は税務署・市役所で配布しているため、同封していません。  
 ※エルタックス、電子データ(CD等)で提出された場合は、紙での提出は不要です。